

## 事業名 親子の絆づくりプログラム

「きょうだいが生まれた！」(愛称：BP2 プログラム)



- 1 実施団体 特定非営利活動法人青梅こども未来
- 2 担当課 子ども家庭支援課
- 3 実施時期 2020年11月10日(火)～12月8日(火)
- 4 参加者 第2子以降の2か月から5か月の赤ちゃんと母親 7組
- 5 実施場所 青梅市子育て支援センター内自治会館
- 6 事業の目的 第2子以降の子育てで、子どもの発達をベースにした「少し先を見越した子育ての知識」を学ぶことにより一方向の知識の提供だけではなく、育児の知識やスキル、親の役割などを参加者同士で学び深め合うことを目的とし、親同士が協力し合いながら地域で安心して子育てできることを目的とする。
- 7 役割分担
  - ・団体の役割
    - ・講師依頼
    - ・広報活動(チラシ・ポスターの作成依頼、関係各所へのお知らせ等)
    - ・事務受付スタッフ要員の確保
    - ・コロナ感染拡大予防のためのマニュアルの作成等

- ・当日の会場準備等
- ・担当課の役割
  - ・市報への記事の掲載
  - ・市内関係各所にポスター、チラシの掲示及び案内
  - ・会場の確保

## 8 事業の効果（どのような地域課題が解決できたか）

・第2子以降の子育ての中では、上の子が幼児期になり様々な困り事、心配事が出てくるが、それを参加者同士で共有し話しをする中でピアレビューができる子育ての仲間づくりが出来ました。そして、その中で親の育児ストレスの軽減や心身の安定を図ることが出来ました。

更に、第3子で参加していた母子との話し合いの中で「3人目を産もうか迷っていたが、勇気がでた。」との発言もあり少子化対策にもなる事を感じました。参加者のアンケート結果については、その他に記載します。

## 9 目標達成

事業の目標：

- ・幼児期に入っている上のお子さんとのかかわり方を学ぶ
- ・子育ての孤立化を防止し子育ての仲間づくりを行う
- ・子どもの身体の発達を学ぶことで、焦らず、完全を求めない、長いスパンでの子育ての見通しを持つことが出来る
- ・「親としてよりよく生きる」という親自身の人生についても考えていく

目標の達成具合：

・このプログラムに参加することで、日々の子育ての中での不安や困り事、人に聞いてみたい事が明確になり、それを話し聞いてもらい、また他者の話しを聞く中で自身も考えることが出来たと思います。その中で人との繋がり、親同士が協力し合いながら地域で安心して子育てできることの大切さを感じ取ってくれたプログラムとなりました。

## 10 事業の実施内容

○実施日程

- 1.令和2年11月10日（火）10時00分～12時00分
- 2.令和2年11月17日（火）10時00分～12時00分
- 3.令和2年11月24日（火）10時00分～12時00分
- 4.令和2年12月1日（火）10時00分～12時00分

- 5.令和2年12月8日(火)10時00分～12時00分毎週1回 連続5回  
 6.令和2年12月22日(火)～28日(月) アンケート回収終了後集計  
 7.令和3年1月4日(月)2月、3月 子ども家庭支援課共催で実施決定  
 提出資料取りまとめ作業

○対象

- ・第2子以降の2か月～5ヶ月の赤ちゃんとその母親 7組

○講師

- ・BP-JAPAN BP2ファシリテーター 2名
- ・事務・子育てサポートアシスタント 1名(コロナ感染拡大防止のため第一回目だけの参加とした)

○内容

- ・「安全」で「安心できる」雰囲気の中で、お互いの状況や体験を話し合ったり、工夫されたプログラムに参加する中で自然に育児の知識やスキル、親の役割などを一緒に学び、深める。そしてその過程で、お互いに悩み事や疑問点を話し合えるくらいにまで親しくなる。
- ・映像を使い、子育て知識を学習する。(主なテーマは、幼児期に入っている上のお子さんとの関わり方)
- ・親用テキストと子育てに必要な知識を整理したDVDを使用し子育ての基礎知識を学ぶ。

11 実施団体と担当課の事業評価

4 はい 3 どちらかといえば「はい」 2 どちらかといえば「いいえ」 1 いいえ

調査項目	団体	担当課
(1)事前の話し合いを十分に行い、役割分担は明確になっていた	4	4
(2)事業に最もふさわしい協働形態が選択された	4	4
(3)協働の役割分担は適切だった	4	4
(4)協働相手は適切だった	3	4
(5)対等な立場での協力関係を築けた	4	4
(6)協働相手の自主性・自立性は尊重された	4	4
(7)事業実施は円滑になされた	4	4
(8)設定した目標が達成された	4	4
(9)協働で行うことにより効果がある事業だった	4	4
(10)今後の課題と改善策をお互いに話し合った	3	3

## 12 まとめ（今後の課題や改善点など）

・このプログラムは、1回だけで終わるものではありません。今後子育て環境を整える上でも希望する方には、是非届けていきたいプログラムであることを痛感しています。

生まれながらに一人前の親はいません。「親は子育てをする中で、まわりから情報やサポートを受けながら、親として育っていくものである」という考えが当たり前ののですが、現状では子どもを産めば親として役割がすぐに果たせるもの、あるいは果たすべきものとまわりは見ています。その中で親自身も悩んでいる状況が多くあることは、子育てひろば等で接している母親たちの言葉からも常に感じています。親のニーズを満たし、子育てのニーズと両立するための親支援が求められています。

今回の開催を経て、この講座を切れ間なく実施することの重要性を強く感じ、早速、令和3年2月～3月に「令和2年8月9日～12月8日に生まれた第二子以降の赤ちゃんのいるお母さん」を対象に青梅こども未来主催で第2回目を実施することにしました。今回の担当課である子ども家庭支援課に協力をいただきましたが、今後は「行政主導」でのBP2プログラムの実施が必要であると感じています。

## 13 その他

・終了時に取ったアンケートと結果を報告します。

### きょうだいが生まれた！ アンケート

あてはまるものを○で囲んでください。

#### 1. このプログラムに参加したきっかけは何ですか

①市町の広報・HP・ちらし ②関係者からの紹介 ③知人の紹介 ④その他（ ）

#### 2. BP2は5回のプログラムですが、回数はどうでしたか

①多い ②ちょうどいい ③少ない

#### 3. 1回は2時間（後半20分は自由交流・質問タイム）ですが、時間はどうでしたか

①長い ②ちょうどいい ③短い

#### 4. このプログラムでは、参加者の安心・安全は守られていましたか

①守られていた ②まあまあ守られていた ③あまり守られていなかった

④守られていなかった

5. このプログラムに参加して、子どものことや育児のことを話し合える人はできましたか

①できた ②少しできた ③あまりできなかった ④できなかった

6. このプログラムに参加して、育児の方法や考え方について、何か新しい知識が得られましたか

①得られた ②少し得られた ③あまり得られなかった ④ぜんぜん得られなかった

7. テキストは、役に立ちましたか

①とても役立った ②少し役立った ③あまり役立たなかった ④ぜんぜん役立たなかった

8. このプログラムは、あなたの育児に役立ちましたか

①とても役立った ②少し役立った ③あまり役立たなかった ④ぜんぜん役立たなかった

9. このプログラムに参加しての満足度はどうですか

①とても満足 ②まあまあ満足 ③やや不満足 ④不満足

10. このプログラムを他の母親にすすめたいと思いますか

①ぜひすすめたい ②すすめてもいい ③あまりすすめたくない ④すすめたくない

11. このプログラムで、こころに残った内容は？（いくつでも可）

①問題解決アプローチ ②子どもの心の発達 ③しつけ ④子育てで大切にしていること

⑤私のストレス ⑥優先順位 ⑦ストレス解消法 ⑧ピエロバランス ⑨バランスのとり方 ⑩心の安定根 ⑪その他（ ）

12. このプログラムに参加して、子どもに対する思いや接し方に変化はありましたか。

以下に自由に書いてください。（自由記載）

●開始時のお子さんの月齢（ ）か月

回収アンケート表																								
場所:		青梅市子育て支援センター和室					栗原 久美子				吉田 由美子													
							参加者: 7組				アンケート回収: 7枚													
集 計																								
参加者NO	1	2	3	4	5	6	7	人数	人数	人数	人数	自由記載(箇条書き)												
0	子どもの月齢:BP開始時	5	5	2	4	5	4	3	2か月	1	3か月	1	4か月	2	5か月	3	1	6	0	0				
1	参加したきっかけ	2	4	2	2	2,3	3	1	①	1	②	4	③	2	④	1	No2:おうめぐち(SNS)							
2	回数	2	3	2	2	3	2	2	①	0	②	5	③	2	④	0								
3	時間	2	2	2	2	2	2	2	①	0	②	7	③	0	④	0								
4	安心・安全は守られていたか	1	1	1	1	1	1	1	①	7	②	0	③	0	④	0								
5	話ができる人はできたか	2	1	1	2	2	2	2	①	2	②	5	③	0	④	0								
6	新しい知識は得られたか	1	1	1	1	1	1	1	①	7	②	0	③	0	④	0								
7	テキストは役だったか	1	1	2	2	1	2	2	①	3	②	4	③	0	④	0								
8	育児に役立ったか	1	1	1	1	1	2	1	①	6	②	1	③	0	④	0								
9	満足度	1	1	1	1	1	1	1	①	7	②	0	③	0	④	0								
10	他の母にすすめたいか	1	1	1	1	1	1	1	①	7	②	0	③	0	④	0	⑨	2	⑩	4	⑪	0		
11	こころに残った内容	1,9	1,2,8,10	3,8,9,10	1,10	2,5,7,8,10	1,5,7	2,4,5,7	①	4	②	3	③	1	④	1	⑤	3	⑥	0	⑦	3	⑧	3
12	思いや接し方に変化があったか。 :箇条書き、参加者番号を記入してください :省略せず全文記入してください :記入欄は広げても結構です	(例①・・・) ①上の子に対する接し方にひと呼吸おいて話を聞いてあげようと心の余裕を持てるようになったと思います。ありがとうございました。 ②より愛おしく感じるようになった。上の子への感謝の気持ちが強くなった。いつもよいママではいられない自分も許してあげつつ、子どもの健やかな成長を一番近くでサポートできる70点ママを目指します。ありがとうございました。 ③上の子に対して接し方やしつけについてより気持ちを汲んであげられるようになった。 ④悩みや疑問etcを共有することで、心の安定に近づくことができた。またアドバイスも頂けて有難いと感じました。 ⑤他人に話す事の大切さを実感できた。 ⑥お姉ちゃんにほんの少しかもだけど付き合うようになった。 ⑦同じように感じているママさんと話すことが出来、共感と安心することが出来ました。																						